

一般社団法人日本人間工学会第73回理事会 議事録

1. 開催日: 2024年9月30日(月) 18:00~20:01

2. 開催場所: オンライン Zoom による遠隔会議

3. 出席理事: <敬称略>

・理事会構成員(27名・定足数14名以上)

(理事): 鳥居塚崇(理事長), 中西美和(副理事長), 石橋圭太(若手支援), 河合隆史(総務), 國澤尚子(表彰), 齋藤誠二(若手支援), 下村義弘(広報), 申紅仙(総務), 能登裕子(学術), 松崎一平(普及), 松田文子(広報), 村木里志(編集), 持丸正明(国際・戦略), 横井元治(財務), 横山詔常(企業活動), 吉村健志(財務), 和田一成(普及) [17名]

(理事兼支部長): 小林大二(北海道・第65回大会), 松田礼(関東), 横山清子(東海), 有馬正和(関西), 石原恵子(中国・四国), 小崎智照(九州・沖縄) [6名]

[計: 23名]

(欠席者): 井出有紀子(企業活動), 加藤麻樹(学術), 高橋信(東北), 八木佳子(国際)

・監事: 臼井伸之介

・オブザーバー: 榎原毅(認定機構・国際誌・第66回大会), 吉武良治(表彰)

・事務局: 西原彩, 米倉裕美

※全員ネット会議出席者

4. 議事概要

定足数14名を超える23名の理事の出席を得て理事会が成立したことを確認した後、定款に従い理事長を議長として議事を進行した。

【審議事項】

(1) 第1号議案 プロジェクトの定義について(理事長)

鳥居塚理事長より、今年度よりスタートしたプロジェクトの定義・位置づけ案について説明があった。学会のプロジェクトは主に、省庁や関連団体等から依頼があり、受託による予算で実施する調査研究が中心になるものと考えている。メンバーの構成方法や責任者の所在など、複数パターンについて説明があった。今後、理事会メンバーから意見を集め、審議の上、学会プロジェクトについての要項を次回理事会までに作成する。

(2) 第2号議案 2026年第67回大会について(理事長)

2026年の第67回大会開催地と大会長について、鳥居塚理事長より、立候補や推薦があれば11月までに学会事務局に知らせて欲しい旨お願いがあった。

(3) 第3号議案 人間工学誌の広報活動について(ニュースレター、SNS等)(編集委員会)

村木編集委員長より、人間工学誌の広報活動として、新たに編集委員会ニュースレターの発信をしたい旨説明があり、広報委員会も賛同の上、承認された。編集委員会で内容(コンテンツ・発信頻度等)を確

認後、運用を開始する。

今後、SNS の活用も検討中と説明があり、現在学会としては Facebook アカウントがあることを確認した。

(4) 第 4 号議案 共催セミナーの開催について(普及委員会)

松崎普及委員長より、外部の学会や研究会との共催セミナーを普及委員会で年 2 回開催することを企画しており、日本人間工学会が共催という形式で実施したい旨説明があり、承認された。2025 年 1 月に予定しているイベントの詳細(開催形式・参加費)については現在検討中。

【報告事項】

(1) 総務報告

(1-1) 河合総務理事が、2024 年定時社員総会議事録および第 71, 72 回理事会議事録について報告した。

(1-2) 会勢報告

2024 年 8 月末現在、会員数 1,237 名(+22 名)、賛助会員 22 社 23 口(-1 社-1 口)について報告。4 年未納にて退会予定者 3 名について確認した。

(1-3) メールによる審議等の結果 3 件について報告。

(1-4) 協賛等の依頼 30 件について報告。

(2) 財務報告 8 月度収支計算書

横井財務理事より、8 月度収支計算書について概ね例年通りの旨報告があった。

(3) 第 65 回大会(2024 年 6 月 22~23 日)開催報告

小林第 65 回大会長より大会開催協力へのお礼と開催報告があった。大会参加者は 405 名と協賛企業参加者約 30 名、企画セッション 18 件、一般セッション 25 件、機器展示 10 団体で計 228 講演。大会講演集は J-STAGE にて公開済み。学会への寄付金について、鳥居塚理事長よりお礼があった。

(4) 第 66 回大会(2025 年 5 月 22~23 日)準備状況報告

榎原第 66 回大会長より、大会準備状況について報告があった。大会テーマは「Borderless Ergonomics」で人間工学を取り巻く様々な境界を取り払うことを計画しており、リアルタイム翻訳などを利用し、言語の壁を取り払う新しいスタイルを検討している。大会前日の 5 月 21 日に若手向け企画ワークショップを計画。大会参加費について、学会員は変更せず非会員は値上げをする。非会員で参加申込された方には学会入会をご案内する予定。意見交換会(懇親会)と定時社員総会は大会 2 日目に開催する。

(5) 担当・委員会報告

(5-1) 広報委員会

松田委員長より、毎月のニュースレターの発信報告と、テレビ取材対応について報告があった。

(5-2) 編集委員会

村木委員長より、第 9 期編集委員と編集方針、60 周年企画の理事リサーチ・イシューについて報告があった。査読システムに投稿されたデータの一部が特定の期間に、特定の検索サイトでログインをせずに閲覧できてしまうという問題が発覚し、早急にサイト管理会社に指示し閲覧できないように対応は完了

しているとの報告があった。本件の対応については正副理事長に相談し、投稿者（連絡著者）に謝罪メールを送信する準備を進めている。学会の Web サイトのセキュリティの問題について検討してほしい旨説明があり、学会のサイトを見直し（リニューアル）をする時期にきているとの意見があり、鳥居塚理事長よりサイトリニューアルについて、今後タスクフォースを立ち上げて検討を始めたい旨説明があった。

(5-3) 国際協力委員会

持丸委員長より、IEA2024 (JEJU) が 8 月 25~29 日に開催され、IEAが新体制となり会長は Andrew Thatcher 氏となった旨、報告があった。台湾の人間工学会 (EST) と連携を進めており、12 月に EST 会長達が日本に来日し、見学会や打ち合わせをする予定。

(5-4) ISO/TC159 国内対策委員会

今回はなし。

(5-5) 表彰委員会

吉武委員長より、第 65 回大会時の優秀研究発表奨励賞の受賞者について報告があった。最優秀賞 1 名、優秀賞 3 名。

(5-6) 学術担当

今回はなし。

(5-7) 人間工学専門家認定機構

榎原機構長より、9 月 7 日に専門家認定試験を実施し、受験者 3 名・合格者 3 名との報告があった。次回は大阪で 2025 年 2 月 15 日に開催、周辺に受験を検討している方がいたら勧めてほしい旨、お願いがあった。今年もいくつかの支部大会にて機構 PR 発表を実施したく準備を進めている。

(5-8) 若手支援委員会

石橋委員長より、第65回大会で認定機構と共同で若手向け企画セッションを開催し盛況であったこと、ライブイベント等に関する会費免除に関する規程については定款改訂の可能性も含めて検討中の旨、報告があった。

(5-9) 企業活動推進委員会

横山委員長より、人を対象とした研究倫理をテーマにオンラインセミナーを 11 月 28 日に開催する旨、説明があった。KANSEI” 感性” サロンは 10 月 11 日に開催する。

(5-10) 国際誌検討委員会

今回はなし。

(5-11) 普及委員会

和田副委員長より、委員会で計画している企画内容（講座やセミナー等）について報告があった。

(5-12) 戦略・将来構想委員会

持丸委員長より、省庁との連携を強めていくため、デジタル庁等と話を進めている旨報告があった。

(5-13) PSE 委員会

今回はなし。

(5-14) 利益相反・倫理委員会

今回はなし。

(5-15) 人間工学研究標準化推進委員会

今回はなし。

(6) プロジェクト報告

・人間工学事典発刊

鳥居塚理事長より、現在編集幹事を集めている旨、進捗報告があった。

・AMED

榎原担当より、8つの学会が連携してガイドラインを作成し、社会発信しようという事業で、当学会の代表としてPIE部会の大須賀部会長が参加し、活動が進んでいる旨、報告があった。

・厚労省科研プロジェクト

榎原担当より、当学会が中心学会としてガイドラインを作成し、社会発信しようという事業で、当学会の代表として鳥居塚理事長が参加し、活動が進んでいる旨、報告があった。

(7) 支部報告

(7-1) 北海道支部

小林支部長より、今年は研究セミナーを11月16日に小樽商科大学にて開催する旨、報告があった。

(7-2) 東北支部

今回はなし。

(7-3) 関東支部

松田支部長より、12月7日(土)に第54回関東支部大会・第30回卒業研究発表会を持丸正明大会長のもと、産総研臨海副都心センターにて開催する旨、報告があった。

(7-4) 東海支部

横山支部長より、11月2日(土)に東海支部2024年研究大会を松河剛司大会長のもと、愛知工業大学にて開催する旨、報告があった。人間工学測定技法講座を今年度は開催予定。

(7-5) 関西支部

有馬支部長より、11月30日(土)に2024年度関西支部大会を奥野竜平大会長のもと、摂南大学にて開催する旨、報告があった。今年度からの新しい取り組みとして人間工学異分野連携交流サロンの第1回を7月30日、第2回は10月2日に開催する。支部規則の改定を準備中。

(7-6) 中国・四国支部

石原支部長より、11月30日(土)に中国・四国支部第55回大会を土屋敏夫大会長のもと、徳山デックスDI他にて開催する旨、報告があった。新たな取り組みとして、企業見学会の実施を計画している。

(7-7) 九州・沖縄支部

小崎支部長より、11月30日(土)に九州・沖縄支部第45回大会を中島弘貴大会長のもと、長崎大学ポンペ会館にて開催する旨、報告があった。

(8) その他

・今後の理事会日程について

事務局より、次回第74回理事会は12月~2025年1月頃、第75回理事会は2025年2月~3月頃に開催予定の旨、説明があった。

(9) 閉会

以上の議事を終え、20時1分に閉会した。

上記の決議を明確にするため、代表理事、監事がこれに記名押印する。

2024年9月30日

代表理事

鳥居塚 崇 ㊟

監事

臼井 伸之介 ㊟